

皇學館高校創立 50 周年・皇學館中学校創立 35 周年

周年記念行事

皇學館高校創立五十周年、皇學館中学校創立三十五周年の記念行事が9月14日（土）に行われました。午前中に記念祭典と式典、午後からは記念講演・コンサート・祝賀会が催されました。いずれも多くの来賓や同窓生の皆様方にご出席いただき、盛大な行事となりました。

【記念祭典】

佐古一洵理事長、中村貴史校長に続き、高校・中学の代表が玉串奉奠を行い、学園の更なる発展を教職員・生徒全員で祈念しました。



【記念式典】

校長による、本校の建学の精神を謳った賀陽宮邦憲王殿下の令旨の奉読に始まり、校長式辞、理事長告示、来賓の挨拶に続き、生徒代表による「誓いの言葉」が宣誓されました。高校生代表 山口嵐君、中学生代表細川実玖さんの2名による宣誓の中で「学校の発展に尽くされた方々への感謝」と「中学・高校の新たな歴史を自分たちで築いていくこと」が誓われました。式典の後半では周年を記念して制作された応援歌が吹奏楽部の演奏により披露され、参加者全員による大合唱となりました。最後は吹奏楽部によるコンサートで華やかに幕を閉じました。



【記念講演】

所功 皇學館大学特別招聘教授、京都産業大学名誉教授による記念講演が行われました。先生は、「皇室に学ぶ日本人の底力」と題するお話の中で、かつて皇學館高校で教鞭をとった当時のエピソードを交えつつ、日本人の心に息づく道徳観とそれを実践することの大切さについて話されました。最後に、次代を担う生徒への期待と百周年へ向けての思いを語り、万雷の拍手の中で講演を終えられました。



【記念コンサート】

夏川りみさんを迎えてコンサートを実施しました。沖縄の子守歌や民謡に続いて「涙そうそう」が演奏されました。最後は、会場の全員が立ち上がり沖縄の「カチャーシー」を踊り、大盛況の公演となりました。アンコールの後、生徒代表による花束贈呈と会場全体の盛大な拍手で終演となりました。



【記念祝賀会】

夕方からは、倉陵会館に場所を移し約350名の出席をいただき祝賀会が開催されました。校長、理事長の挨拶に続いて伊勢市長の鈴木健一氏よりご挨拶をいただきました。卒業生が経営する飲食店や菓子・お酒などのお店に参加していただき、それぞれ自慢の料理、ケーキ、菓子、飲み物などを出していただきました。いずれのお店も長蛇の列ができ、大変な好評を博しました。また、祝賀会のアトラクションとして、本校40期生のジャズサクソ奏者 大西由希子さん、同じく40期生の演歌歌手 中西りえさんのコンサートや14期生の落語家 桂勢朝さんの余興が催され、会場全体が盛り上がりました。最後に、周年記念事業委員会会長で同窓会会長の坂田巧氏が周年行事推進へのご協力と行事が大成功となったことへのお礼を述べられ、すべての周年行事の幕が下ろされました。



創立五十周年 皇高祭・体育大会

本年度の皇高祭と体育大会は、いずれも「創立五十周年」の名のもとに実施されました。

- 【皇高祭】** 1日目の午前中は祭典、吹奏楽部の演奏会、午後からは明治大学教授 齋藤孝先生の講演、続いて本校出身のジャズサクソ奏者 大西由希子さんのコンサートを実施しました。
- 2日目は、午前中はクラスとクラブの展示と発表および有志のバンド演奏会、午後は生徒全員参加のウルトラクイズが行われました。



- 【体育大会】** 生徒全員がクラス毎に色を変えた「五十周年記念Tシャツ」を着用して競技しました。

今年の大会では、クラス毎に工夫を凝らした入場行進や学年対抗の応援合戦などの新しい競技が加わり、「Tシャツ効果」と相まってクラスや学年の意識が高まり、大変盛り上った素晴らしい大会となりました。

